

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

2025年9月22日

②事業者情報

名称： 所沢市立きぼうの園	種別： 就労継続支援B型事業所
代表者氏名： 石川 正幸	定員(利用人数)： 35 (35) 名
〒 359-0004 所在地： 埼玉県所沢市北原町937-1	TEL 04-2995-2851

③総評

◇特に評価の高い点

(1) 【地域の福祉ニーズに基づく活動】

27 当法人のCSWと連携し地域課題を共有し、地域の福祉ニーズの把握に努め課題解決に向け連携しています。地域で活動するボランティア団体等に賞味期限が近づいた災害備蓄食品を提供し、フードパントリー活動等に役立てて貰っています。施設としてのノウハウを活かし、出前福祉講座や車椅子の貸出しに対応しています。指定福祉避難所として有事には対応する準備をしています。

(2) 【利用者に適した作業内容】

A18 利用者個々のアセスメントを行い作業を一つひとつ細分化し、利用者の意向や障害特性に配慮した作業や仕事を提供しています。年間平均工賃や目標工賃等を示し、目標をもって仕事に取り組める様にしています。目標工賃達成指導員を配置し、工賃向上の為の研修・新規作業等の獲得を図っています。作業環境や休憩時間に配慮し安全衛生を適切に行っています。

(3) 【総合的な人事管理】

15 人材育成基本方針に「期待する職員像」を示し、昇任試験の実施や自己申告書の提出・目標管理システムの導入・昇進/昇格に関する人事基準の規程の整備、及び半期毎に人事評価を行い評価面談を実施する等、総合的な人事管理が行われてます。研修計画にキャリアデザインに関する研修が企画されており、将来の自分の姿が描ける様、サポートしています。

(4) 【質の向上への取り組み】

12 管理者は年1回の満足度調査と併せ、職員自己評価の中から抽出された改善テーマに付き、質の現状分析を行い把握しています。又、職員の参画の下、中期計画の重点課題とリンクした形でKPTシート(次年度事業検討シート)が策定され、課題を明確にした上で分析・評価・見直しが行われています。職員はe-ラーニングにより質の向上に関する研修を受講しています。

◇特にコメントを要する点

◎今回は大きな指摘項目はなく、B評価(7項目)の評価項目から不対応の内容を抽出しました。

(1) 職員一人ひとりが、教育・研修の場に参加できるよう配慮している。

19-5 ⇒職員の個人別研修計画が策定されていませんでした。

(2) 第三者評価の受審結果、苦情・相談の体制や内容にもとづく改善・対応の状況について公表している。

21-3 ⇒要望・苦情の結果の公表がされていませんでした。

(3) 利用者を尊重した福祉サービス提供に関する基本姿勢が、個々の福祉サービスの標準的な実施方法等に反映されている。

28-3 ⇒標準的な実施方法に明記されていません。

(4) 苦情内容については、受付と解決を図った記録が適切に保管している。

34-4 ⇒苦情解決の記録簿は準備されていません。

(5) 相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順、対応策の検討等についてマニュアル等を整備している。

36-3 ⇒記録方法・報告手順・対応策の検討等に付いてのマニュアルが整備されていません。

(6) 標準的な実施方法には、利用者の尊重、プライバシーの保護や権利擁護に関わる姿勢が明示されている。

40-2 ⇒標準的実施方法に権利擁護に関わる姿勢が明示されていません。

(7) 記録する職員で記録内容や書き方に差異が生じない様に記録要領の作成や職員への指導の工夫をしている。

44-3 ⇒記録要領の作成時の職員への指導実績が確認出来ません。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を受けることで日頃の業務を見直すことができました。

今回は大きな指摘事項はありませんでしたが、日頃おこなっている業務の目的を明確に示し、記録などの結果を第三者にわかりやすく公表することが必要であり、それらがサービスの質の向上につながると感じました。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙